

医学系研究に関するお知らせ及び御協力をお願い

当院では、以下の医学系研究に協力しております。この研究のために、当院の検案・解剖業務の過程で得られた試料・情報を実施機関へ提供することがあります。提供にあたっては、当院の倫理委員会の承認を得ており、関係省庁が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、個人情報保護に配慮して実施いたします。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へ御照会ください。

【研究課題名】

肺結核症による異状死例の実態調査

【研究の目的、方法、提供する試料・情報】

肺結核症による異状死の発生は、死亡者が生前に接触した方の感染の危険もあることから、公衆衛生上重要な問題です。日本における近年の結核罹患率は結核低まん延国の水準である 10.0 以下となっていますが、東京都監察医務院の統計によれば肺結核症による異状死は東京都 23 区で毎年 10 例程度発生しています。本研究では肺結核症による異状死の特徴を調べ、発生の予防に役立てることを目的とします。

収集する情報：性別、年齢、既往症の有無、死亡時の住居種類（一戸建て、老人ホーム等）、同居者の有無、主たる収入手段（給与所得者、年金・預貯金生活者等）、主要な解剖所見（身長、体重、肺以外の結核病変等）、死後画像所見

【研究の対象者】

2004（平成 16）年から 2023（令和 5）年の間に東京都監察医務院で検案を受けられた方で死因が肺結核と診断された方

【取得及び提供の方法】

取得方法：死因診断を目的として検案もしくは解剖の過程で得られ保存された情報の中から必要な部分のみ抽出します。

提供方法：情報は個人情報保護に配慮したうえでファイルを保存した USB メモリーを持参し手渡しいたします。

【提供を行う機関】

【提供者】 東京都監察医務院 非常勤監察医 鈴木秀人
（自治医科大学解剖学講座法医学部門 教授）

【提供を受ける機関（研究実施機関）】

【研究責任者】 自治医科大学解剖学講座法医学部門 教授 鈴木秀人

【研究実施期間】

開始：2025（令和 7）年 1 月 16 日 終了：2027（令和 9）年 3 月 31 日

【利用の停止】

本研究への御協力については、御遺族の意思を尊重いたします。情報の提供に同意されない場合には、以下の【問い合わせ先】まで御連絡ください。

【問い合わせ先】

所属：自治医科大学解剖学講座法医学部門

氏名：鈴木秀人

住所：〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

電話：0285-58-7342